

教育奨励賞



小川 弘子

略 歴

- 1998年3月 岡山大学医学部医学科卒業
- 1998年4月 岡山大学大学院医学研究科博士課程（内科学第一講座学専攻）入学
- 1998年10月 国立福山病院 内科 医員
- 2004年12月 岡山大学大学院医学研究科博士課程（内科学第一講座学専攻）修了
- 2005年1月 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 分子医化学 客員研究員
- 2010年8月 岡山大学病院 検査部 助教
- 2014年4月 岡山大学病院 総合内科 医員（キャリア支援枠）
- 2015年5月 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 地域医療人材育成講座 助教
- 2016年1月 岡山大学病院卒後臨床研修センター医科研修部門 助教
- 2016年7月 日本救急医学会ICLSディレクター 認定
- 2017年1月 日本内科学会 JMECCディレクター 認定
- 2017年4月 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科
岡山県南西部（笠岡）総合診療医学講座 准教授

研究論文内容要旨

受賞者は、岡山大学では地域医療体験実習を担当し、低学年から地域医療の現場に出ることのサポート、教育を行うとともに、岡山県地域枠・自治医大の学生が合同で開催する合宿をとおして、将来同じ地域で働く学生のサポートを行っている。地域医療実習で指導いただく先生方に集まっていたいただき、指導医講習会を毎年開催し、さらなる実習の充実化を図っている。卒後臨床研修センター教員として、岡山大学病院初期研修医の卒後臨床研修充実のため、キャリア相談・指導や各種セミナー開催などを行っている。特に地域枠学生を中心に、学生教育から研修医教育へとシームレスな教育・サポートを行っている。また、医療従事者として習得すべき救急蘇生を学ぶ救急医学会認定「ICLS：Immediate Cardiac Life Support」コースを多職種対象に開催することにより、岡山大学病院のスタッフ教育にも貢献している。新専門医制度において、内科専門医取得のための必須要件である「JMECC：Japanese Medical Emergency Care Course（日本内科学会認定内科救急・ICLS講習会）」についても、ディレクター資格も取得し、岡山大学だけでなく、岡山大学関連病院（6施設）で後期研修医の指導にも尽力している。岡山県南西部（笠岡）総合診療医学講座 准教授に就任後は、実際の地域医療の場にて、学生・研修医教育を行っている。また、井笠地区（笠岡市、矢掛町、井原市）でICLSを開催し、地域の医療スタッフの教育についても尽力している。

以上のように、岡山大学医学部の学生、そして岡山大学病院および関連病院の研修医・専攻医を含む多くの若手医師の教育に対して、幅広くシームレスに医療教育に従事し、かつ地域医療から新専門医制度の医療体制の運営と維持にも常に多大な貢献をしている。